

学習課題(小学校3年生)

【算数】

<学習内容> ◆「あまりのあるわり算」「答えのたしかめ」（教科書 93～98 ページ）

1 ももが17こあります。
1ふくろに5こずついれると、何ふくろに分けられるでしょうか。

「分ける」とあるからわり算だと思うけれど…。



わり算で答えをもとめられるのかな？

下の図で考えてみよう。
何ふくろできるか○でかこんでみよう。



! 17こを5こずつ分けると、3つに分けられて、2こあまります。
このことを、式で次のように書きます。
17 ÷ 5 = 3あまり2

全部の数 1つ分の数 いくつ分 あまり



次のように答えをもとめることもできます。

答え： ふくろできて こあまる。

- 5 × 1 = 5 このこる。
- 5 × 2 = 10 このこる。
- 5 × 3 = 15 このこる。
- 5 × 4 = 20 こたりない。

17 ÷ 5 の計算の答えは、次の式でたしかめられます。
5 × 3 + 2 = 17

1つ分の数 いくつ分 あまり 全部の数

◆「あまりはどうする」（教科書 99～100 ページ）

5

ボールが 27 こあります。1 箱に 6 こ
ずつ入れていきます。

ボールを全部箱に入れるには、何箱い
るでしょうか。



しき
式： ÷ = あまり

あまりはそのまま
にして、答えは4箱
だよ！

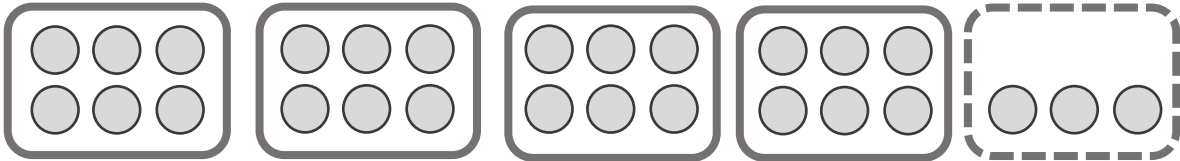


ちょっと待って！あ
まりも入れて、答えは
5箱じゃない？



答えは4箱かな？5箱かな？

あまりをどうすればいいのかな。
図を使って、自分の考えた答えのせつ明をしてみよう。



答え： 箱



問題に合わせて、あまりを答えに入れるか、
入れないかを考えることが大事だね。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆「あまりのあるわり算」「答えのたしかめ」（教科書 P94～98）

・あまりのあるわり算の計算は、かけ算と結び付けて考えることで、図を描かなくても答えを求められるようになります。「1袋は5×1。2袋は5×2だね。」とプリントの図とかけ算が同じことを表していると確認すると、わり算と同じようかけ算で考えればよいと分かります。

◆「あまりはどうする」（教科書 P99～100）

・式と答えの中に5という数字がないため、答えが5箱になることを理解することが難しい場合があります。答えに悩んでいるときは、「問題文をよく読んでみよう。『ボールを全部箱に入れるには』と書いてあるよ。」と声をかけることで、あまりの処理の方法に気が付きます。